

平成30年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

### ①豊かな心をはぐくむ教育の推進

<h4>1 一人一人の児童生徒の尊重</h4> <p>学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。</p>	<h4>2 友達への思いやり</h4> <p>子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。</p>	<h4>3 道徳・心の教育の充実</h4> <p>学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）</p>
<p>【学校から】項目1「一人一人の児童生徒の尊重」に関しては、生徒・保護者・教職員ともに「4」「3」の割合が昨年度よりもさらに高い数値となっており、特に生徒の回答は90%を超えている。教職員の関わりが保護者や生徒へ伝わっているようである。今後とも細やかな対応を心がけたい。                  項目2「友だちへの思いやり」については、96%を超える高いレベルで仲良くしていると答えている。                  項目3「道徳・心の教育の充実」は昨年同様に高いレベルである。さらに特別の教科「道徳」について研究して取り組んでいきたい。</p>		

### ②確かな学力を育む教育の推進

<h4>4 意欲的な学習態度</h4> <p>子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p>	<h4>5 授業力向上</h4> <p>先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。</p>	<h4>6 ICT活用</h4> <p>先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。</p>
<p>【学校から】項目4「意欲的な学習態度」については生徒・保護者・教師共に「4」の割合が上がっている。しかし、7%の生徒がマイナス評価をしており、さらに手立てが必要である。                  項目5「授業力向上」についても生徒・保護者の評価が昨年度よりもさらに上がっており、全教職員で取り組んでいる成果と考えることができる。                  項目6「ICTの活用」についても、生徒からの「4」の評価も上がり、高い評価である。保護者からの評価も14%上がり、今後も活用に努めたい。</p>		

### ③健やかな体を育む教育の推進

<h4>7 健康づくり</h4> <p>子どもは、好き嫌いなく食事をし適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。</p>	
<p>【学校から】生徒、保護者共に昨年度と同様に高い評価となっている。教職員の評価も昨年よりも向上しており、今年度、食育に力を入れていることが良い影響を与えていることと思われる。さらに意識して取り組んでいきたい。</p>	

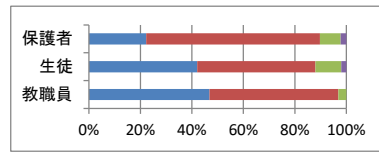
<h3 style="text-align: center;">①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実</h3> <h4>8 児童生徒理解</h4> <p>先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。</p>	<h3 style="text-align: center;">②特別支援教育の推進</h3> <h4>9 いじめや問題への対応</h4> <p>学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。</p>
<h4>10 学校の支援体制</h4> <p>学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。</p>	
<p>【学校から】項目8「児童生徒理解」は保護者、生徒共に昨年度よりも向上している。教職員の100%とは差はあるが、85%を超える高い回答である。                  項目9「いじめや問題への対応」は、「4」「3」の割合が生徒は93%、保護者も86%あるが、生徒・保護者には「1」も見られる。教職員が把握できていない事案や対応へ十分納得されていないことも考えられる。今後ともいじめや問題行動等への細やかな対応を進める。                  項目10「学校の支援体制」は、91%の保護者が「4」「3」と回答され、昨年よりもかなり高い。今後も特別支援教育について、学校の取組の紹介していく。</p>	

<h3 style="text-align: center;">①子どもたちの身近な安全対策の充実</h3> <h4>11 安全と事故防止</h4> <p>学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。</p>	<h3 style="text-align: center;">②最適な学習環境の整備</h3> <h4>12 施設・設備の安全管理</h4> <p>学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。</p>
<p>【学校から】生徒の95%、保護者の89%が良い評価で回答している。全体的に「4」「3」の割合がとて高い。今後とも安全面の意識向上および安全教育に努めたい。</p>	
<p>【学校から】昨年度よりも全体的に「4」「3」の割合が高くなっている。今後も安全点検を十分に行い、不備が見られるときには早急に市教委と連携をとって対応していきたい。</p>	

### ③家庭・地域社会との連携強化

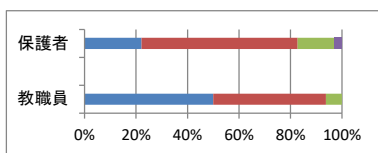
#### 13 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。



#### 14 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

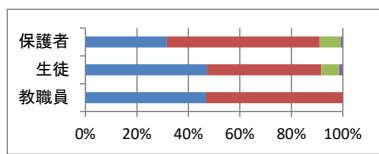


【学校から】項目13「教育方針・目標の理解」は全体的に高い。保護者の評価は昨年度よりも上がって90%を超えているが、生徒の評価は昨年よりもやや下がって88%となっている。今後も機会あるごとにわかりやすく伝えていきたい。項目14「保護者や地域との連携協力」は昨年よりも上がり、83%の肯定的な意見であるが、保護者の「1」が3%ある。今後も協働できる関係づくりを図っていきたい。

### ⑧本校の教育

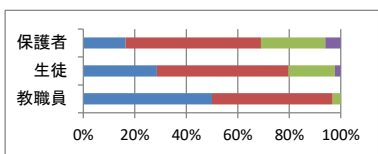
#### 15 1

学校は、積極的に学校行事や教育活動に取り組む活力に満ちた生徒を増やそうとしていますか。



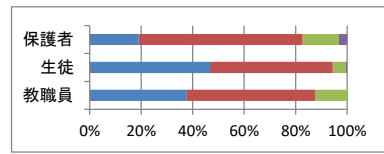
#### 16 2

学校は、活気ある授業づくりを目指して授業改善に取り組んでいると思いますか。



#### 17 3

先生方は、チームワークよくお互いに連携を図って教育活動を進めていると思いますか。



【学校から】各項目とも生徒・保護者共に昨年度よりも評価は向上している。特に「活力に満ちた生徒を増やそうとしている」ことは90%を超えており、学校が活性化していることを感じる。「先生方のチームワーク」の項目は、すべての評価が昨年度よりも高くなっている。本校は職員室が5つあり、一堂に会する機会が少ないが、互いに意識してコミュニケーション不足にならないように取り組んでいることが表れているものと思われる。今後とも取り組んでいきたい。

### 来年度の具体的な取り組みについて

- 毎時間の授業の充実のために、校内研修をさらに充実させて、授業改善に努めていく。
- 「特別の教科 道徳」にしっかりと取り組み、さらに道徳教育の充実を図る。
- 毎月のこころのアンケート「なかま」や教育相談等を通して生徒からのサインを見逃すことなく問題の早期発見、早期対応・解決につなげる。
- 校内支援委員会を中心に、支援が必要な生徒に対する支援を充実させ、さらに必要に応じて保護者との教育相談や関係機関と連携をさらに計っていく。
- 校内いじめ防止等対策等委員会が適切に機能するようにする。
- 本校独自の取り組みの「地区生徒会」や「クリーン作戦」の活動を、さらに充実したものになるように改善していく。
- 年2回の学校保健委員会を通じて、生徒自身が自分の健康・生活を見直し、心身共に健康な生活を送れるよう、開催時期等も検討する。
- 熊本市学力検査や全国学力学習状況調査などの結果を活用し、きめ細かな指導の工夫改善に努める。
- 年間を通して、子どもたちの体力向上に向け、部活動の活性化をはじめ、飯田山強歩会、中体連陸上大会の指導などに取り組む。

### 学校関係者評価

- 登下校の際に、校門で一礼している生徒をよく見かけるようになった。
- 授業の雰囲気も明るく、伸び伸びとした感じがあり、良いと思います。
- 自然にできるあいさつや一生懸命に取り組む掃除が印象的です。
- 生徒会活動や地区生徒会など、生徒の自主的な活動には感心します。
- 授業も工夫がなされ、IT化も進んでいるように感じます。
- 授業参観や来校したときの様子から、ノーチャイムや無言掃除の取り組みはととてもすばらしく、感心した。
- 地域の様々な行事に、教職員の方々と地区生徒会の生徒の参加も盛んで、学校と地域の連携もとても良好だと感じている。
- 学校行事を通して感じることは、どの生徒も一生懸命に取り組んでおり、学校が落ち着いていることである。
- 校区（地区）生徒会行事にも積極的に参加してくれる生徒が多く、地域連携が根付いていると感じる。